



## 1 モンゴルの米山学友 2 人が国会議員に

モンゴル出身の米山学友、ジャンチブ ガルバドラッハさん（1998-99／山形北RC）、ガンゾリグ ロブサンジャムツさん（2009-11／小田原城北RC）が、7月の選挙で見事当選を果たし、モンゴル国国会議員となりました。今回は、お二人に抱負や思いをお伺いしました。

### 【ジャンチブさん】



国の基礎・根幹は「教育」です。この3年間、モンゴル国内の公立学校のうち60校に対して「学校経営改善プロジェクト」を実施してきましたが、さらに120校を追加し、規模を拡大していきます。深刻な教員不足にも大きな改革が必要です。

「今の私がいるのは日本留学のおかげ」、と常に発信してきましたが、今後は国家レベルでモンゴルと日本の関係をさらに深めたいです。今回当選した議員の中に10人以上の日本留学経験者がおり、うち2人は大臣になっています。私もガンゾリグさんと共にモンゴル・日本友好議員連盟に入ったので、いつかは会長になりたい、と思っています。

奨学生時代、世話クラブの方々に対して、「恩返ししたい、そのために自分の夢を実現し、国を背負っていく人材を育成したい」と約束していました。ですので、現役奨学生・学友の皆さん、私と共に「夢を語りましょう。そして叶えましょう」。お互いに頑張りましょう。

### 【ガンゾリグさん】



ウランバートル市の課題である大気汚染、交通渋滞の解決に向き合うと同時に、市民参加型のまちづくりを目指していきたいです。私自身、都市開発のエキスパートとして、日本企業で培ってきた経験は必ず活かせると思っています。また、日本ともインフラなどの分野で協働していきたいです。私を含め、若い議員が増えたことで各省庁が活発になっており、これからさまざまな改革・改善ができれば、と期待しています。

奨学生時代を振り返ると、一番忘れられないのは米山奨学金に合格したときでした。私の志、能力をしっかりと見抜いていただいたことにとっても感謝していますし、世話クラブの方々とも素敵な時間を過ごすことができました。米山奨学生・学友の皆さんにはぜひ、広い視野を持ち、母国や世界に目を向けてほしいと思います。そして、日本、モンゴルも同様ですが、可能性にあふれた若い人たちにチャンスを与える社会になってほしいです。

## 2 まもなく米山月間資料が届きます（9/24 発送）

10月はいよいよ米山月間です。今年も米山月間用資料を全国の皆さまへお届けします。

毎年恒例の『豆辞典』は、米山記念奨学事業についての情報がほぼ網羅されている小冊子です。会員数分お送りしますので、ぜひ1人一冊お手元にお持ちください。豆辞典を使って米山奨学事業を説明するためのパワーポイントは、9月中旬に当会HPで公開予定です。そのほか「クラブ米山記念奨学委員長の手引き（寄付マ

ニュアル合冊）」「2023年度事業報告書」「2023年度決算報告」を送付します。

追加資料のお申し込みは、同封の「追加資料申込書」に記入の上、お送りください。ご希望の部数を当会から発送いたします。



### 3 寄付金速報 — 10月の米山月間に向けて —

前年同期比

- 27.5%

普 - 3.6% 特 - 49.0%

8月までの寄付金は、前年同期と比べて27.5%減（普通寄付金:3.6%減、特別寄付金:49.0%減）、約1億960万円の減少となりました。7月と同様、1億円近くの減額と

なったのは、前年度の初めに同額の高額寄付をいただいたことが影響しています。

来月は米山月間です。当財団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当財団への寄付金には所得税、法人税の税制優遇が受けられます。相続税も非課税となります。10月の米山月間も引き続きご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

### 4 理事会と評議員会を開催

8月23日に第43回理事会を都内にて開催しました。当日は、全国から理事28人、監事2人と、役職理事候補者指名委員長として小沢一彦名誉理事長の計31人が出席しました。若林紀男理事長が議長を務め、第1号～第8号の全ての議案が原案通り承認可決されました。

#### 【第43回理事会の主な議案】

評議員後任候補者／理事・監事候補者／2023年度事業報告／2023年度計算書類／2024年度収支予算書一部修正／2024年度専門委員選任ほか

また、9月10日には第16回定時評議員会を都内にて開催し、全国から評議員26人、役職理事7人と監事3人が出席しました。開催前、第

5代よねやま親善大使の陳瑤さん（2012-14／四日市東RC）がスピーチを披露しました。

定款により、評議員会の議長は出席評議員の中から選ばれることになっており、第2580地区の鈴木喬評議員が議長に選出されました。

鈴木議長の進行で、報告事項として、①理事会決議報告 ②職務執行の状況報告 ③2023年度事業報告が資料に基づき説明され、続いて理事会から上程された「後任評議員の選任」「理事・監事の選任」「2023年度計算書類承認」など4議案が諮られ、全て原案通り承認可決されました。

それぞれの会議終了後、今期をもって退任となる役員の皆様に、若林理事長から感謝状が贈呈されました。

### 5 千葉の親子三代夏祭りで神輿を担ぐ

8月18日、第2790地区米山学友会と現役奨学生が親子三代夏祭りに参加しました。

当日は米山学友3人、現役奨学生8人が参加し、同地区の内村愛米山奨学委員長も参加しました。

千葉の親子三代夏祭りは、新たに千葉市に来た人も昔から千葉に住んでいる人も、共に楽しみ、皆が千葉市を「自慢のふるさと」と感じら



神輿を担ぐ奨学生・学友たち

れるように、と始まった祭りで、多くの地元住民が集結。参加した米山奨学生・学友たちはロータリー会員と神輿を担ぎ、活気を肌で体感しました。

参加した奨学生の魏伯航さん（2023-25／千葉幕

張RC）は「お祭りに参加できただけでなく、神輿という伝統文化を体験でき、最高の思い出になりました」と、感想を述べました。

#### ★海外米山学友会総会日程のご案内★

韓国 2024年11月16日（土）

台湾 2024年12月8日（日）

ともに詳細未定（決定次第お知らせいたします）